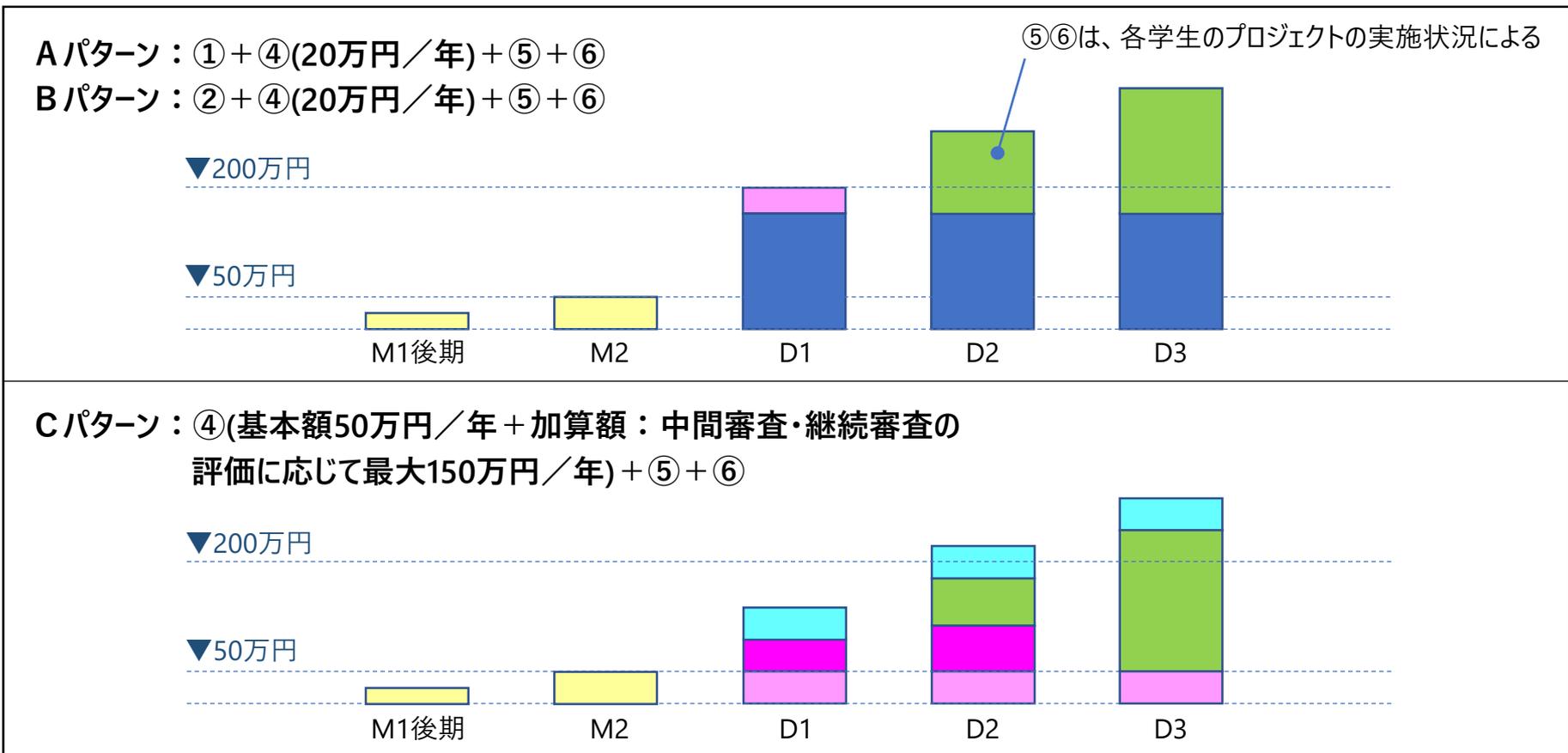


WISE-SSS登録学生への経済的支援

- ◆ SSSリーダーシップ博士奨励金は、JST次世代研究者挑戦的研究プログラム(殻を破るぞ！越境型理工系博士人材育成)、東工大高度人材育成博士フェローシップと重複受給できます。→ A・Bパターン
- ◆ JST次世代研究者挑戦的研究プログラム、東工大高度人材育成博士フェローシップに採用されなかった方も支援します。(基本額50万円/年) → Cパターン



- ① JST次世代研究者挑戦的研究プログラム(殻を破るぞ！越境型理工系博士人材育成)、② 東工大高度人材育成博士フェローシップ
- ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与(基本額) ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与(加算額)
- ⑤ SSS共同研究RA給与、⑥ SSS国家プロジェクトRA給与 東工大つばめ博士奨学金 SSSインセンティブ助成(修士学生)

※ 他の経済的支援（国費奨学金、民間奨学金等）を得ている場合は、別紙参照。

◆ 超スマート社会リーダーシップ博士奨励金（および他の支援経費との関係について）

対象者	超スマート社会卓越教育院の登録学生のうち、高い研究能力と将来性が認められた博士後期課程の学生。
条件	<ol style="list-style-type: none"> 1. 中間審査に合格すること。 2. 「東工大高度人材育成博士フェローシップ」および「JST次世代研究者挑戦的研究プログラム(殻を破るぞ！ 越境型理工系博士人材育成)」に応募すること。 ※応募資格のない学生、および、やむを得ぬ事情により応募できない者を除く。 ※「東工大高度人材育成博士フェローシップ」および「JST次世代研究者挑戦的研究プログラム(殻を破るぞ！ 越境型理工系博士人材育成)」採用者は、日本学術振興会特別研究員DC2への応募が義務となっています。
支給パターン (年額)	Aパターン：①+④(20万円)+⑤+⑥ Bパターン：②+④(20万円)+⑤+⑥ Cパターン：④(基本額50万円+加算額：中間審査・継続審査の評価に応じて最大150万円)+⑤+⑥
	<ol style="list-style-type: none"> ① JST次世代研究者挑戦的研究プログラム(殻を破るぞ！ 越境型理工系博士人材育成) ② 東工大高度人材育成博士フェローシップ ※①②は、超スマート社会卓越教育課程と親和性が高く、両者を組み合わせて実施することにより、充実した経済支援とキャリアパス支援に加えて、高い学修効果が得られるように設計されています。
	<ol style="list-style-type: none"> ③ 他の奨学金等の支援経費（例を下に示す） ④ SSSリーダーシップ博士奨励金RA給与 ⑤ SSS共同研究RA給与（SSS推進コンソーシアム参加機関との共同研究） ⑥ SSS国家プロジェクトRA給与（SSSに関連するOPERA、COI、Q-LEAP等の国家プロジェクト） ■ ⑤、⑥は金額の上限なし。（但し、学内の労働時間の上限の範囲内）。 ■ Aパターンにおいて、①+④+⑤+⑥が200万円を超える場合、④を減額します。 ■ Bパターンにおいて、②+④+⑤+⑥が200万円を超える場合、④を減額します。 ■ Cパターンにおいて、④+⑤+⑥の合計が200万円を超える場合、④のうち加算額を減額します。なお、④の基本額は減額しません。 ■ ③を受給している場合、各パターンにおいて、③を加えた合計が200万円を越える場合、④を減額します。
支給期間	博士後期課程在籍期間。半年ごとに、研究成果報告書にもとづき審査を行い、支給額を改定します。
備考	以下の支援は、④超スマート社会リーダーシップ博士奨励金とは別枠で受給できます。 <ul style="list-style-type: none"> ● 東工大つばめ博士学生奨学金 ● ⑤、⑥以外のRA給与 ● 日本学生支援機構奨学金（貸与型）

◆ 超スマート社会インセンティブ助成（修士課程学生へのRA給与）

優秀で将来性の高い修士課程の学生に対して、上限50万円／年のRA給与を支給します。 ➤ 登録審査時に、支給学生を選抜します。
